日本最大級の
フィジカルAIカンファレンス

第4回
GMO大会議秋
フィジカルAi 2026



東條 英俊 氏
Anthropic Japan
代表執行役社長

古田 貴之 氏
千葉工業大学
未来ロボット技術
研究センター所長

松本 尚 氏
衆議院議員・
デジタル大臣

高市 早苗 氏
内閣総理大臣
ビデオメッセージ

片山 さつき 氏
財務大臣 金融担当大臣
参議院議員
ビデオメッセージ

藤井 輝夫 氏
東京大学総長

奥家 敏和 氏
経済産業省
大臣官房審議官

廣惠 次郎
GMOインターネットグループ
サイバー防衛事業推進本部
「6」本部長
元陸上自衛隊 陸将

平野 一将 氏
エヌビディア
ロボティクス事業部
事業部長

菅野 信 氏
Anthropic Japan
Applied AI
本部長

岡野原 大輔 氏
Preferred Networks
共同創業者
代表取締役社長

乙部 幸一朗 氏
Cloudflare
Japan Field CTO

齊藤 初雲 氏
OpenAI
Forward Deployed
Engineer(FDE)

熊谷 正寿
GMOインターネットグループ
代表取締役グループ代表
会長兼社長執行役員・CEO 兼
グループAI変革最高責任者・
CAIO

米内 貴志
GMO Flatt Security
取締役Co-CTO

西山 裕之
GMOインターネットグループ
グループ副社長

佐藤 将史 氏
ALSOK
執行役員CTO

重光 貴明 氏
TechShare
代表取締役

松嶋 達也 氏
一般社団法人
AIロボット協会CTO

佐野 元紀 氏
テレイグジスタンス
共同創業者兼CTO

茶圓 将裕 氏
デジライズ
代表取締役CEO

阿部 慎司
GMOインターネットグループ
グループCISO
GMOサイバーセキュリティ
byイエラエ 執行役員

山城 博規
GMO天秤AI
代表取締役社長

加藤 綾子 氏
フリーアナウンサー
総合司会

フィジカルAI 産官学連携が描く日本の成長戦略

［ 開催日時 ］

2026.9.15（火）

セルリアンタワー東急ホテル ボールルーム

ヒューマノイドをすべての人へ

GMO AIR

GMOインターネットグループ株式会社は
東証プライム上場企業（証券コード 9449）です。

記載の役職・肩書は2026年9月15日現在のものです。

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

GMO INTERNET GROUP

日本最大級の
フィジカルAIカンファレンス

第4回

GMO大会議秋
フィジカルAi 2026

2026.9.15（火）
14:30〜19:00（開会15:30）

セルリアンタワー東急ホテル
ボールルーム

イベント公式ページ

［開催目的］

フィジカルAI
産官学連携が描く日本の成長戦略

フィジカルAIは、社会や産業のあり方を根本から変える革新的な技術であり、今まさに重要な転換期を迎えています。
しかし、日本のフィジカルAI産業は国際競争の中で遅れを取っているのが現状です。
海外ではヒト型ロボットの大規模な競技大会が開催され、技術力の差が鮮明に示されました。
空飛ぶクルマやドローンといった先端領域でも、想定通り進んでいない現状です。
こうした状況を打開するためには、社会実装、人材育成、インフラ整備等の課題に産官学が一体となって、取り組むことが不可欠です。
本大会議では、国内外の各分野を代表するトップランナーが集い、課題提起にとどまらず、その先に広がる「日本のフィジカルAIの未来の姿」を議論します。
フィジカルAIが切り拓く社会を体感し、未来を描くための舞台を目指します。

プログラム

アーカイブ動画は
こちらから

講演

オープニングメッセージ



熊谷 正寿
GMOインターネットグループ株式会社
代表取締役 グループ代表
会長兼社長執行役員・CEO
兼グループAI変革最高責任者・CAIO



高市 早苗 氏
内閣総理大臣
ビデオメッセージ



片山 さつき 氏
財務大臣・金融担当大臣・参議院議員
ビデオメッセージ



松本 尚 氏
衆議院議員・デジタル大臣



藤井 輝夫 氏
東京大学総長



東條 英俊 氏
Anthropic Japan 代表執行役社長



平野 一将 氏
エヌビディア合同会社
ロボティクス事業部 事業部長

表彰式

アフターパーティー

パネルディスカッション

Vol.1 「うちはAIにいくら使っている?」から始める トークンマネジメント



齊藤 初雲 氏
OpenAI
Forward Deployed
Engineer(FDE)



茶圓 将裕 氏
株式会社デジライズ
代表取締役CEO



山城 博規
GMO天秤AI株式会社
代表取締役社長
（モデレーター）

Vol.2 四足歩行型ロボットによる警備実証実験
現場で見えた社会実装への道筋



古田 貴之 氏
千葉工業大学
未来ロボット技術研究センター
所長



佐藤 将史 氏
ALSOK
執行役員CTO



西山 裕之
GMOインターネットグループ
グループ副社長（モデレーター）

Vol.3 フィジカルAIを動かす学習データの作り方
現場で集めるか、合成でつくるか



奥家 敏和 氏
経済産業省
大臣官房審議官



岡野原 大輔 氏
Preferred Networks
共同創業者・代表取締役社長



松嶋 達也 氏
一般社団法人AIロボット協会
CTO



佐野 元紀 氏
テレイグジスタンス
共同創業者兼CTO



廣恵 次郎
GMOインターネットグループ
サイバー防衛事業推進本部「6」本部長
元陸上自衛隊 陸将（モデレーター）

Vol.4 AIで攻撃が加速する今、どう「先に」守るか



菅野 信 氏
Anthropic Japan
Applied AI 本部長



乙部 幸一朗 氏
Cloudflare
Japan Field CTO



阿部 慎司
GMOインターネットグループ
グループCISO
GMOサイバーセキュリティ
byイエラエ株式会社 執行役員



米内 貴志
GMO Flatt Security株式会社
取締役Co-CTO（モデレーター）

※プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

フィジカルAI

ヒューマノイドの社会実装を加速する。

01 | 選ぶ・買う

GMOヒューマノイド.shop



ヒューマノイド



四足歩行ロボット



ロボットハンド

Webから気軽にロボットを購入できる専門EC

05 | 守る・支える

GMO SAFE for Humanity

GMOヒューマノイド救急車





ヒューマノイドを安心して利用できるサポートサービス

ヒューマノイドが
稼働する市場をつくり、
需要と供給をつなぐ

02 | 研究・能力を高める

GMOヒューマノイドラボ

GMO Robots





ヒューマノイド専用の大規模研究開発拠点と技術実証

04 | 使う・賢くする

GMO LOOP for Physical AI





現場の稼働データを活用し、ヒューマノイドの精度を高め続ける基盤

03 | 試す・仕事を任せる

ヒューマノイド 派遣サービス





空港におけるヒューマノイド活用の実証実験を開始

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

GMOヒューマノイド.shop

国内外のロボットメーカーと代理店契約を結び、ヒューマノイド・
四足歩行ロボットをWebから選んで購入できるECサイト

［ コンパクト・汎用モデル ］



G1 UNITREE

全高約130cmで重さは約35kg。大人ふたりで持ち運べ展示会やイベントでの使用に最適なサイズです。

STRENGTHS
- ○ 人と同じように曲がる広い可動域
- ○ 折りたたんで持ち運べる
- ○ 動きながらでも倒れない全身のバランス制御

SPECS
全高：約130cm / 本体重量：約35kg
関節数：23 / 稼働時間：約2時間

［ 等身大・高表現モデル ］



H2 UNITREE

全高182cm・重量約70kgの等身大のヒューマノイド。31の関節となめらかな全身の動き、人の顔立ちを再現したバイオニックヘッドを備え、接客・展示・撮影・研究の現場で人と並ぶ存在感を発揮します。

STRENGTHS
- ○ 人と並ぶ182cmの体格
- ○ 31関節の、なめらかな全身の動き
- ○ 目・鼻・口を備えた人の顔立ち

SPECS
全高：約182cm / 本体重量：約70kg
関節数：31 / 稼働時間：約3時間

［ 小型・高運動性能モデル ］



R1 UNITREE

俊敏な全身運動を手の届く価格で試せる小型の量産ヒューマノイドです。身長約121cm・約27〜29kgの軽量ボディで、側転・倒立歩行・ボクシング・走行といった動的なモーションに対応します。

STRENGTHS
- ○ 側転も倒立もこなす、全身の運動性能
- ○ ヒューマノイド研究を始めやすい価格
- ○ EDUモデルはプログラムを書いて開発できる

SPECS
全高：約121cm / 本体重量：約27〜29kg（構成による）
関節数：26 / 稼働時間：約1時間

［ 小型・研究開発モデル ］



As2 UNITREE

研究・教育から現場での実運用までを一台でカバーする、新世代の小型四足歩行ロボットです。約18kgの扱いやすい本体に産業グレードLiDARとAIによる歩行制御を備え、無負荷で4時間超・約20kmの連続運用ができます。

STRENGTHS
- ○ 約18kgの本体で立ったまま65kgを載せられる
- ○ 64〜128線の産業用LiDARで全方位を把握
- ○ 無負荷なら4時間・20kmを走り続ける

SPECS
サイズ：約72x38x46cm / 本体重量：約18kg
自由度：12 / 稼働時間：4時間超（無負荷）
※数値はAs2 X／EDU構成基準

［ 中型・産業モデル ］



A2 UNITREE

重い荷物を載せたまま、悪路や過酷な現場を歩き抜ける産業グレードの四足歩行ロボットです。止まった状態で最大100kg、歩き続けながら25kgの荷物を運べます。

STRENGTHS
- ○ 42kgの車体で、静止100kg・歩行25kgを積める
- ○ 止めずにバッテリーを交換して、連続運用
- ○ ほこり・水・温度に強い産業グレード

SPECS
サイズ：約82x44x57cm
本体重量：約42kg（バッテリー込み） / 自由度：12
稼働時間：約5時間 / 移動速度：約3.7m/s

［ 大型・高耐荷重産業モデル ］



B2 UNITREE

重い装備を載せたまま過酷な現場を歩き抜くために設計された、大型・産業向けの四足歩行ロボットです。静止120kg/歩行40kg超の積載力と高い走破力・防塵防水を備えます。

STRENGTHS
- ○ 静止120kg・歩行40kg超の積載力
- ○ 階段を上り下りできる、安定歩行
- ○ ほこり・水に強く幅広い温度で動く

SPECS
サイズ：約110x45x65cm / 本体重量：約60kg
自由度：12 / 稼働時間：約4〜5時間
移動速度：5m/s

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

フィジカルAI

GMOヒューマノイドラボ

ヒューマノイドの研究開発拠点・ショールーム

2026年4月、渋谷サルリアンタワー11階に、日本最大級のヒューマノイド研究施設がオープンしました。当ラボでは、常に世界の最先端ヒューマノイドを実機で取り揃え、他に類を見ない実践的な研究環境を提供しています。この渋谷の地から、次世代ロボティクスの社会実装を圧倒的なスピードで加速させていきます。





ヒューマノイド 派遣サービス

最先端ヒューマノイドが、あなたのイベント・ビジネスで即戦力に

ヒューマノイドの人材派遣型サービスとは、事前に動作をプログラムしたヒューマノイドを貴社の現場へ派遣し、多様な業務を代行またはサポートする役務提供型のサービスです。「レンタル」や「販売」とは異なり、ロボットの稼働・メンテナンスを含め、当社が責任をもって運用いたします。



イベント・PR

展示会や催事での受付、商品説明に。話題性を高め、SNS拡散などにも効果的です。



新規事業の実証実験

貴社の新たなサービスやシステムを、ヒューマノイドと組み合わせる実験・検証に。

CASE 1：株式会社 JALグランドサービス 様

JAPAN AIRLINES

国内初、空港におけるヒューマノイドロボット活用の実証実験を開始







CASE 2：GMOインターネットグループ 陸上部 — GMOロボッツ

GMOインターネットグループ 陸上部 GMOロボッツ

完全自律走行で駅伝日本一の走りをヒューマノイドロボットに再現







CASE 3：陸上自衛隊 様

陸上自衛隊

陸上自衛隊「警備用ロボット（四足歩行型）システム導入検証業務」を受託



GMOインターネットグループ4社と未来ロボットが連携し、国産四足歩行型警備ロボットの設計・開発から導入検証までを一貫して推進。全国複数の駐屯地で、整地・不整地・寒冷地を含む実環境における性能、安全性、運用性を検証し、省人化と24時間警備体制の実現を目指します。

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

GMO LOOP for Physical AI

ヒューマノイドの精度を高め続ける新たな仕組み「GMO LOOP」の提供を開始

「GMO LOOP」は、導入したヒューマノイドの動作精度を、運用しながら高め続ける仕組みです。現場での稼働データを学習に活かすことで、機体はお客様の現場に習熟し、導入したときの性能が上限ではなくなります。

現場で使うほど、賢くなる

1. 現場データの取得
2. モデルの強化
3. 実機への還元

GMO SAFE for Humanity

ヒューマノイドの運用を支える新たな仕組み「GMO SAFE」の提供を開始



「GMO SAFE」は、ロボットからのデータ流出を防止し、安全な利用を継続的に見守る仕組みです。機体や利用環境のリスクを評価し、ネットワーク設定・周辺機器・搭載ソフトウェアを適切に設定することで、ロボットごとに仕立てたセキュアな運用環境を提供します。

導入時から運用まで、安全な状態を継続的に支援

1. セキュリティリスクの評価
2. 安全な運用環境の設計
3. 運用状態の監視

ヒューマノイド保守サービス

ヒューマノイドが故障した際、その修理中の代替機をレンタルする保守プラン（年間契約）をご用意しております。修理となると約2ヶ月はかかりますので、その期間45日/年を上限に無償で代替機をレンタルいたします。

Unitree G1の場合 月額7万円（税込）

GMOヒューマノイド救急車

緊急事態に駆けつけ対応、ヒューマノイド社会実装の新たなインフラの構築へ

ヒューマノイドの故障・トラブル発生時に、代替機、診断機器・主要部品、修理工具を積んだ専用車両で現場へ駆けつけます。現地での修理が難しい場合は、代替機を提供し、故障した機体をGMOヒューマノイド・ラボなどへ搬送することで稼働の停止時間をできる限り短縮します。

- 代替機の提供
- 修理・工具を搭載
- 現場で診断・修理
- マルチベンダー対応



GMO VARIOUS ROBOTICS

モデルベース制御とフィジカルAIの融合で、次世代のロボット運用基盤を実現

自律移動、AI制御、マニピュレーションといった技術を駆使し、社会課題の解決に直結するロボットソリューションを共同開発します。モデルベース制御がもたらす高い信頼性と、フィジカルAIによる進化性を両立。実社会で真に頼られるロボットの社会実装を目指します。



© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

ネットのセキュリティも GMO すべての人に安心な未来を

グループのセキュリティ事業４社で、安心・安全なインターネットをご提供致します。

実在証明・盗聴対策
（暗号セキュリティ）

GlobalSign by GMO

国内シェア・認知度No.1の SSL、クライアント認証、IDaaS

電子証明書と認証サービスで、
お客様ビジネスの
安全性・信頼性を高めます

認知度 No.1

ご利用企業様

I-O DATA / INNOVATION / SMS / sixcore / TSOL / TRANSNET / NAVICOM AVIATION / WebARENA SuiteX / KeyPoint / NetMile / HYPER BOX / BOOK・OFF / KOSÉ / SHISEIDO / DAIKIN / Benefit one / HCS / SYUPPIN / SOMPOケア / 東海東京証券 / Marketing Applications / Lambda Systems Inc.

ユーザーが安心できる
ウェブサイトの構築を。
累計3,800万枚の発行実績。

GMO GlobalSign secure 実在証明・盗聴対策済サイト

サイバー攻撃対策
（サイバーセキュリティ）

GMO CYBER SECURITY IERAE

国内最大規模のホワイトハッカーで 組織されたサイバーセキュリティの プロフェッショナルカンパニー

国内No.1 / 国内No.1 / 2年連続 世界No.1

※1 当社調べ　※2 HTB Business CTF 2024:国内1位
※3 2023年 DEF CON 31 Cloud Village CTF:世界1位、2024年 DEF CON 32 Cloud Village CTF :世界1位

ご利用企業様

埼玉県警察 / 株式会社ポケモン / SBI Healthcare / 北海道銀行 / 一休.com / KDDI / dwango / ALSOK / freee / 明石観光協会 / 徳島大正銀行 / NICT / sysmex / FINC / LegalForce / GIFTPAD / TERUMO / Nagashima Ohno & Tsunematsu / GOLOMT BANK / ULAANBAATAR / 東京共同会計事務所 / LIFENET / SOMPO CYBER SECURITY / NICIGAS / JICC / パーソルキャリア / SORACOM / classmethod / RENOSY X / Sammy Networks / CyberAgent / DRECOM / JBS / nulab / NIKKON / NEC / sansan / LIQUID / EventHub / KIYO LEARNING / TimeTree / KT / Simplex Inc. / ULURU / JRA-VAN / MKI / FUJIFILM RICOH / TOPPAN

「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を
目指して、包括的にサイバーセキュリティ
対策サービスをご提供します。

GMO CYBER SECURITY by IERAE サイバー攻撃対策済サイト

GMO Flatt Security

AIをつくり、AIと共に守る 専門家集団

AIエージェント「Takumi byGMO」による自動化で、
AI開発時代の速度に合わせたサービスを提供

Takumi by GMO

ご利用企業様

Canonical / at home / eureka / NTT DATA / en / QUO / CyberAgent / 小学館 SHOGAKUKAN / TOKYO GAS / freee / SBI DigiTrust / KAKEHASHI / GLORY / Cygames / cybozu / STORES / SmartHR / Timee / TIER IV / TREND MICRO / NIKKEI / pixiv / FINATEXT HOLDINGS / PKSHA COMMUNICATION / Preferred Networks / PLAID / MIZUHO / MITSUI & CO. DIGITAL ASSET MANAGEMENT / ユビー / LayerX

ソフトウェアの脆弱な設計・実装や、
危険なライブラリの混入リスクを
セキュリティAIで解決。

なりすまし対策
（ブランドセキュリティ）

GMO BRAND SECURITY

フィッシングメール・詐欺サイトなど ネット上の「なりすまし」から 御社ブランドを守ります

大手企業サービス導入数 No.1 / 商標手続きスピード No.1 / 貴社名(ブランドTLD)国内シェア No.1

※1 Best Japan Brands 2026 Rankings トップ100を基に当社実績を集計 ※2 当社調査による ※3 ICANN調べ(2021年11月)

ご利用企業様

YOSHINOYA HOLDINGS / RICOH / MICHIKO LONDON / KAGOME / kikkoman / GLOBIS / maruetsu / pigeon / AMANO / AEON / EPSON / OKIX / ニトリ NITORI / maxell / KAO / TORAY / GL Sciences / DENSO / PPIH / cybozu / HOKUETSU / エバラ / SUNTORY / BRIDGESTONE / ISUZU / FamilyMart / SHARP / FREMER ANTIAGING / MATSUYA FOODS / TSI HOLDINGS / エポック社 / RISO / TOPPAN / KIRIN / WACOAL / GODIVA / ABC-MART / utena / KOKUYO / BATHCLIN / audio-technica

「GMOなりすましZERO」
目で見てわかるセキュリティ対策で
お客様のブランドの安心・安全を実現。

GMO BRAND SECURITY verified なりすまし対策済サイト

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

GMO Flatt Security

Takumi by GMO のセキュリティ診断

高まるサイバー脅威にAIで対抗
今すぐ使えるセキュリティ診断エージェント

Takumiはセキュリティ診断を自律的に行うAIです。ホワイトボックス診断（SAST）・ブラックボックス診断（DAST）により高精度に脆弱性を検出し、脆弱性の修正パッチまで自動で作成します。

Feature 1

手動レベルの高度診断をAIが実行

AIが高精度な診断を行い、通常エンジニアの手動診断でなければ難しい認証・認可・ビジネスロジックの脆弱性の検知まで行います。



Feature 2

発見した脆弱性の修正までAIで完結

脆弱性を見つけるだけでなく、修正パッチとユニットテストを自動生成し、GitHub Pull Requestの作成まで行います。



導入実績

Azoom / atama+ / WealthNavi / Kanmu / CREDIT SAISON / Game8 / KOMEHYO HOLDINGS / sansan / SORACOM / _KNOWLEDGE WORK / NIKKEI / PartnerProp / HACOBU / freee / Findy / FINATEXT HOLDINGS / prime Number / PLAID / MITSUI & CO. DIGITAL ASSET MANAGEMENT

※導入企業一部掲載・順不同

料金体系

Takumiは、受け答えや診断等の行動を思考する際に「クレジット」を消費します。
基本プランの他、クレジットが上限に達した際は追加クレジットの購入が必要になります。

OSS開発者向けプラン

¥0 /月

「GMOオープンソース開発者応援プログラム」の所定の審査で、採択された方にご利用いただけます。

基本プラン

¥70,000 /月

○一般的な組織の1ヶ月分のセキュリティレビューに十分なクレジット（250クレジット）を付与。
○契約は1ヶ月ごとに自動で更新され更新ごとに250クレジットが追加で付与されます。

＋

¥280 /クレジット

管理画面上から1クレジット単位で購入可能。

新機能 Takumi Guard / Takumi Runnerも利用可能

GMO CYBER SECURITY IERAE

AIホワイトハッカー by GMO

AIとホワイトハッカーの知見を融合した、次世代のサイバーセキュリティ基盤

「AIホワイトハッカー byGMO」とは、GMOサイバーセキュリティ byイエラエが提供する、サイバーセキュリティに特化したAI基盤です。サイバー攻撃の高度化により、従来の人手だけによるセキュリティ対策では対応が難しくなっています。AIホワイトハッカー byGMOは、最先端のAIと世界トップクラスのホワイトハッカーの知見を融合し、研究開発から診断、監視、インシデント対応までを支援する、サイバーセキュリティ特化AI基盤です。

AIホワイトハッカーを支える3つの要素

1 AIモデル（LLM）

- 独自開発モデル
- フロンティアAIの活用

2 AI制御（ハーネス）



3 ホワイトハッカーの知見

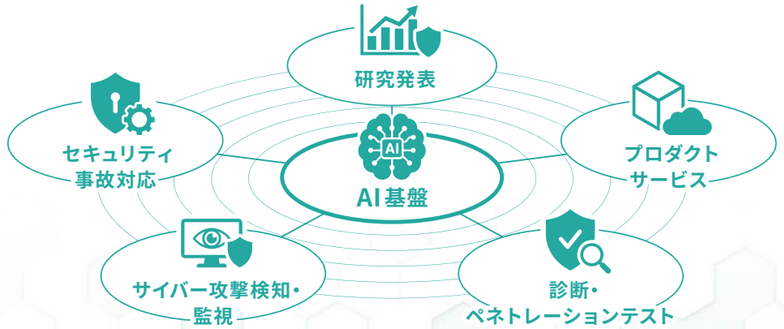
- 攻撃手法・テクニック
- 検証ノウハウ・手順
- 脆弱性情報・事例
- 経験を基にした予想

AI セキュリティ特化AI基盤

3つの要素を組み合わせ、
安全・高精度・再現性の高いセキュリティ検証を実現

フロンティアAI、独自のAI制御・検証技術（ハーネス）、そしてホワイトハッカーの知見を組み合わせることで、安全性・精度・再現性を備えたセキュリティ検証を実現します。

AIを活用し、セキュリティ業務全体を高度化



研究開発、プロダクト開発、ペネトレーションテスト、サイバー攻撃の検知・監視、インシデント対応まで、セキュリティライフサイクル全体をAI基盤が支えます。

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

GMO GPUクラウド

日本のAI企業から選ばれる商用GPUクラウド

大規模AIワークロードにおいては、大量のデータを最適化されたインフラ環境で処理する必要があります。GMO GPUクラウドは高性能なGPUノード、高速なネットワーク、高速ストレージを兼ね備え、圧倒的なパフォーマンスでAIワークロードを加速させるGPUクラウドサービスです。

採用企業

AIイノベーションの現場で選ばれています。

現在、GMO GPUクラウドはAIの社会実装に向けてAIモデルの開発・研究を行う企業に多く採用されています。

TURING　Third Intelligence　OLM Digital, Inc.　sakana.ai　SINICX

サービススペック

マネージドHPCクラスタ（Slurm）
HPC環境で広く利用されているオープンソースジョブスケジューラ。効率的なジョブスケジューリングとリソース管理を提供。

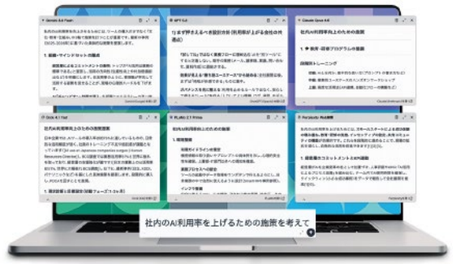
ベアメタル
Ubuntu OSをセットアップ済 ／ インターコネクトNWセットアップ済　※ローカルNWも利用可能

		専用	共用	–
サーバー		H200：PowerEdge XE9680 ／ B300：PowerEdge XE9780		
GPU		NVIDIA HGX H200 ／ NVIDIA HGX B300		
GPU間通信（総帯域）		H200：3,200Gbps ／ B300：6,400Gbps		
CPU物理コア		H200：112コア（56コアx2） ／ B300：128コア（64コアx2）		
システムメモリ		H200：2TB ／ B300：3TB		
インターネット回線		100Gbps（共用）		10Gbps（共用）
ストレージ	ローカル	15TB（スクラッチ領域）		合計30TB
	共用（オプション）	DDN EXAScaler ES400NVX2 (Lustre Filesystem) / 1TiB～		DELL PowerScale F710 (NFS) / 1TiB～
	オブジェクト（オプション）	DELL PowerScale F710 ／ 1TiB～		
OS		Ubuntu 22.04 LTS		Ubuntu 24.04 LTS
リージョン		日　本		
サポート		メール対応：24時間365日受付 ／ 監視体制：24時間365日		
その他（無償提供機能）		ホーム領域（100GiB/ユーザー） プライベートコンテナレジストリ（Harbor） ウェブポータルソフトウェア（OpenOndemand）		OSインストール済 インターコネクトNWセットアップ済
		モニタリングダッシュボード（Grafana） マルチインスタンスGPU（MIG） マルチパーティション	–	

お問い合わせ▼

GMO 天秤.Ai

最大6つのAIで同時検索・比較が可能



最新AIにもスピーディーに対応。複数の主要AIをひとつの環境で利用できます。

Gemini　ChatGPT　Claude　Grok　PLaMo　perplexity

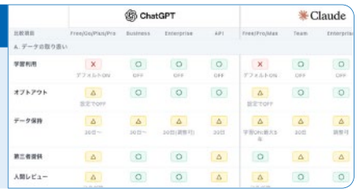
APIでのご提供
GMO 天秤AIプラス
2026年秋提供開始 / 自社システムへの組み込みに

規約リスクを可視化

主要AI約款比較に文言修正

主要AIの約款を、同一基準で13項目比較

主要AIの約款を法律専門家による助言・確認のもと、同一基準で一覧化。
データリスクを把握し、AI導入の判断をスムーズにします。



主な機能

自律実行型チャット
依頼内容を複数のAIで解析し、最適な成果物を自動で生成します。

AIエージェント
用途に合わせたオリジナルのAIエージェントを作り、社内で共有。90種類以上のテンプレートを搭載。

天秤ジャッジ
最大6つの回答をAIが読み解き、比較・統合して結論まで自動で整理。多角的な判断をサポートします。

Deep Research
信頼性の高い情報を収集・分析・要約し重要な示唆を抽出。意思決定を加速。

ファイル出力機能
AIで作成した回答を、そのままWordやExcelなどのファイル形式で出力。すぐに使える資料として活用できます。

画像同時生成
最大3つのAIで画像の同時生成・比較が可能。

セキュリティ・ガバナンス

- SSO（シングルサインオン）
- IPアドレス制限
- 組織管理機能
- 多要素認証（MFA）
- 監査ログ
- 利用状況・コスト・利用制限の一元管理

GMO 天秤AI スタンダードプラン 年間契約（一括払い）	月額契約
月額換算 1,400円　16,800円/年	1,900円/月

※2026年9月30日までは「GMO天秤AI Biz スタンダードプラン」の名称で提供しています。
10月1日のブランド統一に伴い「GMO天秤AI スタンダードプラン」へ変更いたします。
※本資料は2026年8月時点の情報です。最新の仕様・料金は当社Webサイトをご確認ください。

※上記は1IDあたりの税込金額となります

まずはお試し
お問い合わせはこちら

GMO 天秤AI株式会社

© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.

GMO大会議
ARCHIVES

2025年
3月6日(木)
第1回
GMO大会議 春
サイバーセキュリティ 2025

2025年
9月25日(木)
第2回
GMO大会議 秋
AI・ロボティクス 2025

2026年
3月5日(木)
第3回
GMO大会議 春
サイバーセキュリティ 2026

2026年
9月15日(火)
第4回
GMO大会議 春
フィジカルAI 2026

第5回
GMO大会議 春
2027年3月4日(木)
セルリアンタワー東急ホテル
ボールルーム

to be continued

日本最大級の
セキュリティカンファレンス
GMO
サイバーセキュリティ大会議&表彰式
2025

GMOサイバーセキュリティ大会議&表彰式 2025

高度化するサイバー脅威を背景に、国家安全保障と企業経営の双方の視点から実践的課題を議論。政策・技術・人材育成を横断する知見が共有されました。分野の発展に寄与した企業・個人を顕彰する表彰式「GMO Cybersecurity Award 2025」も執り行われ、社会的意義の高い場となりました。



日本最大級の
AI・ロボティクス カンファレンス
GMO
AI・ロボティクス大会議&表彰式
2025
AI GMO ROBOTs

GMO AI・ロボティクス大会議 & 表彰式 2025

生成 AI からロボティクス応用まで、先端技術の進化と社会実装の可能性を多角的に論じる場として開催。国内外の有識者が登壇し、研究開発と産業応用の現在地を提示しました。革新的な成果を顕彰する表彰式「GMO AI&Robotics Awards 2025」も執り行われ、未来創造への機運を高めました。



日本最大級の
セキュリティカンファレンス
第3回
GMO大会議 春
サイバーセキュリティ2026

第3回 GMO大会議 春 サイバーセキュリティ2026

サイバー攻撃の増加・高度化を背景に、GMOインターネットグループは、内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）が主唱する「サイバーセキュリティ月間2026」の関連イベントとして、「第3回 GMO大会議 春 サイバーセキュリティ2026」を開催しました。産官学の知見が共有されるとともに、「GMO Cybersecurity Awards 2026」も執り行われ、技術革新や人材育成、安心・安全なデジタル社会の実現に向けた意義ある場となりました。



© 2026 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.